

第70回日本臨床眼科学会

- 会期** 2016年11月3日(木・祝)～6日(日)
- 会場** 国立京都国際会館(〒606-0001 京都市左京区宝ヶ池 TEL:075-705-1229)
グランドプリンスホテル京都(〒606-8505 京都市左京区宝ヶ池 TEL:075-712-1111)
- 学会長** 小椋祐一郎(名古屋市立大学大学院医学研究科視覚科学)
- 副学会長** 湯口幹典(愛知県眼科医会)
- プログラム委員長** 門之園一明(横浜市立大学大学院医学研究科視覚再生外科学)
- テーマ** Ophthalmology for Tomorrow—明日への眼科学—
- 主管校** 名古屋市立大学大学院医学研究科視覚科学教室
〒467-8601 愛知県名古屋市瑞穂区瑞穂町川澄1
事務局長:吉田宗徳
TEL:052-853-8251 Fax:052-841-9490
- プログラム(予定)** 特別講演
1. 池田恒彦(大阪医大)
2. 山川良治(久留米大)
招待講演
1. Peng T Khaw (Moorfields Eye Hospital and UCL Institute of Ophthalmology)
2. Napoleone Ferrara (University of California, San Diego)
シンポジウム
一般演題(講演・学術展示)
インストラクションコース
コ・メディカルプログラム
Special Interest Group Meeting (SIG)
専門医制度講習会
屈折矯正手術講習会
オルソケラトロジー講習会
各種セミナー(モーニング, ランチョン, イブニング, フェアウェル)
日本眼科医療機器協会併設器械展示会
市民公開講座
- 演題募集** シンポジウム, コ・メディカルプログラム 3月15日(火)13:00～7月5日(火)13:00
インターネットを用いた「オンライン投稿」でのみ受付。
※詳細は, 学会ホームページ(<http://convention.jtbcom.co.jp/70ringan/>)の「演題登録ページ」を参照。
- 事前参加登録期間** 2016年3月15日(火)13:00～9月9日(金)13:00
(郵便振替は8月1日当日払込分まで有効)

会費	区分	事前登録	当日登録
	医師	¥18,000	¥25,000
	研修医	¥5,000	¥5,000
	大学院生・留学生・コ・メディカル	¥5,000	¥5,000
	コ・メディカルサンデーパス(11/6のみ参加)	—	¥3,000
	非医師・民間研究員	¥18,000	¥25,000
	学生(医療系)・初期研修医	無料	無料

- 事前参加登録方法** 本会ではオンライン登録または郵便振替にて受付。
郵便払込取扱票は, 「日本の眼科」4号に綴込み。
※詳細は, 学会ホームページ(<http://convention.jtbcom.co.jp/70ringan/>)の「参加登録」を参照。

事務局 株式会社 JTB コミュニケーションデザイン コンベンション 2 局内
(旧社名 株式会社 JTB コミュニケーションズ)
〒 530-0001 大阪市北区梅田 3-3-10 梅田ダイビル 4F
TEL: 06-6348-1391 FAX: 06-6456-4105 E-mail: 70ringan@jtbcom.co.jp
営業時間: 9:30~17:30 (土・日・祝祭日休み)

第 15 回硝子体手術ビデオセミナー「魅せます, 硝子体手術」

日時 2016 年 6 月 19 日 (日) 9:00~16:30
会場 東京コンファレンスセンター・品川 (〒 108-0075 東京都港区港南 1-9-36 アレア品川 3~5F
Tel. 03-6717-7000)
主催 網膜硝子体手術研究会
代表世話人 大路正人 (滋賀医大)
世話人 井上 真 (杏林大), 門之園一明 (横浜市大), 北岡 隆 (長崎大), 日下俊次 (近畿大・堺),
山本修一 (千葉大)
顧問 小椋祐一郎 (名市大), 白神史雄 (岡山大), 寺崎浩子 (名大), 平形明人 (杏林大)
プログラム オーガナイザー: 大路正人 (滋賀医大)
「基本セッティング」馬場隆之 (千葉大)
「黄斑手術」鈴間 潔 (京大)
「網膜剝離 I」前野貴俊 (東邦大・佐倉)
「網膜剝離 II」門之園一明 (横浜市立大学)
「New Instruments」鈴間 潔 (京大)
「水晶体関連」日下俊次 (近畿大・堺)
「糖尿病網膜症」井上 真 (杏林大)
「外傷, 眼内炎, 内視鏡」北岡 隆 (長崎大)
参加費 30,000 円
定員 140 名 (先着順)
問合せ 第 15 回硝子体手術ビデオセミナー 運営事務局
株式会社 JTB コミュニケーションデザイン コンベンション 2 局内
(旧社名 株式会社 JTB コミュニケーションズ)
〒 530-0001 大阪市北区梅田 3-3-10 梅田ダイビル 4 階
TEL: 06-6348-1391 FAX: 06-6456-4105 E-mail: video_seminar@jtbcom.co.jp
Web: http://convention.jtbcom.co.jp/video_seminar/

第 72 回日本弱視斜視学会総会 第 41 回日本小児眼科学会総会 合同学会

日時 2016 年 6 月 24 日 (金) ~25 日 (土)
会場 パシフィコ横浜
会長 第 72 回日本弱視斜視学会総会 仁科幸子 (国立成育医療研究センター)
第 41 回日本小児眼科学会総会 鈴木茂伸 (国立がん研究センター)
プログラム (予定) 第 72 回日本弱視斜視学会総会
○特別講演 「脳がつくる 3D 世界~立体視のメカニズム」
座長: 仁科幸子 (国立成育医療研究センター)
演者: 藤田一郎 (大阪大・生命機能/脳情報通信融合研究センター)
○シンポジウム 「小児の斜視アップデート」
オーガナイザー: 横山 連 (大阪市立総合医療センター), 林 孝雄 (帝京大)

- 「乳児期の斜視と両眼視機能」 森 隆史（福島県医大）
- 「近視と斜視（仮）」 長谷部聡（川崎医大・川崎）
- 「小児の非共同性斜視の画像診断（仮）」 西田保裕（滋賀医大）
- 「小児をとりまく環境と斜視（仮）」 不二門尚（大阪大・感覚機能形成）
- 「小児の斜視と QOL（仮）」 佐藤美保（浜松医大）

- 一般演題（口頭、ポスター）
- 日本弱視斜視学会賞受賞講演
- 日本弱視斜視学会講習会 「斜視治療の最前線」
オーガナイザー：佐藤美保（浜松医大）
- 「視能訓練（仮）」 松本富美子（近畿大・堺）
- 「手術治療（仮）」 根岸貴志（順天堂大）
- 「ブリーリーの異常と治療（仮）」 後関利明（北里大）
- 「ボツリヌス治療」 三村 治（兵庫医大）

第 41 回日本小児眼科学会総会

- 特別講演 「眼科疾患の遺伝カウンセリング（仮）」
座長：鈴木茂伸（国立がん研究センター）
演者：田村智英子（FMC 東京クリニック）
- シンポジウム 「小児眼疾患の早期発見」
オーガナイザー：木内良明（広島大）、外園千恵（京都府医大）
- 「乳幼児期の疾患の早期発見（前眼部疾患・緑内障）（仮）」 池田陽子（京都府医大）
- 「乳幼児期の疾患の早期発見（後眼部疾患・白色瞳孔）」 林 英之（福岡大）
- 「3 歳児健診及び就学前（弱視）（仮）」 杉山能子（金沢大）
- 「学校保健（外眼部、外傷、色覚）（仮）」 福下公子（岡山眼科医院）
- 研修医・視能訓練士のための教育セミナー「小児の眼科検査：コツと結果の読み方」
オーガナイザー：東 範行（国立成育医療研究センター）、白井千恵（帝京大）
- 「前眼部の検査」 外園千恵（京都府医大）
- 「白内障手術前後の検査（仮）」 黒坂大次郎（岩手医大）
- 「眼底の検査（Optos, OCT を含む）（仮）」 日下俊次（近畿大・堺）
- 「視野の検査（動的・静的視野検査）（仮）」 小林昭子（東京医大）

- 一般演題（口頭、ポスター）
- 日本小児眼科学会賞受賞講演
- 日本小児眼科学会講習会
「小児眼疾患—検査と治療の最前線」
オーガナイザー：野村耕治（兵庫県立こども病院）
- 「外眼部と眼窩（仮）」 八子恵子（北福島医療センター）
- 「前眼部（仮）」 木内良明（広島大）
- 「後眼部：surgical（仮）」 近藤寛之（産業医大）
- 「後眼部：medical（仮）」 近藤峰生（三重大）

事務局 〒 141-8657 東京都品川区上大崎 2-24-9 アイケイビル 3F (株)JTB コミュニケーションズコンベンション事業局内

Tel. 03-5434-8759 Fax. 050-3730-3977 E-mail : jasa-japo2016@jtbcom.co.jp

<http://convention.jtbcom.co.jp/jasa-japo2016>

学会 HP 会費

区分	当日登録	講習会
医師（会員）	¥ 15,000	¥ 3,000
医師（非会員）	¥ 17,000	¥ 3,000
コメディカル（会員）	¥ 10,000	¥ 2,000

コメディカル（非会員）	¥12,000	¥2,000
学生（視能訓練学校生、医学生、留学生）	¥3,000	¥1,000
研修医（1～4年）、大学院生	¥10,000	¥2,000
非医師、民間研究員	¥17,000	¥3,000

※講習会参加は、学会登録とは別に申込が必要。講習会のみ参加も可能。

その他

財団法人日本眼科学会専門医制度登録

- ・第72回日本弱視斜視学会総会・第41回日本小児眼科学会 合同学会
取得可能単位数：6月24日（金）、25日（土）ともに午前2単位、午後2単位（予定）
- ・第28回日本小児眼科学会講習会・第31回日本弱視斜視学会講習会
取得可能単位数：6月25日（土）16：30～19：30 3単位（予定）

第29回近畿神経眼科セミナー（専門医認定事業）

- 日時** 2016年7月16日（土）17：00～20：00
2016年7月17日（日）8：30～12：40
- 会場** ホテルコスモスクエア国際交流センター（大阪市住之江区南港北1-7-50 Tel.06-6614-8700）
- 学術プログラム** 7月16日（土）
- ミニ教育セミナー
 - 「中高生での眼鏡処方：屈折値、眼位との関係」白井久美（和歌山医大）
 - 「急性右上斜視で発症し診断に苦慮した甲状腺眼症の1例」青松圭一（近畿大）
 - 「圧迫性視神経症の眼底画像解析」畑 匡侑（京大）
 - 「レーベル病に対するイデベノン治療～30例における検討～（仮）」石川裕人（兵庫医大）
 - 特別講演Ⅰ
 - 「IgG4関連疾患の基礎と臨床」高比良雅之（金沢大）
- 7月17日（日）
- 日本神経眼科学会認定講習会
 - 柏井 聡（愛知淑徳大）
 - ミニ教育セミナー
 - 「自己免疫網膜症のタイプ別の発症機序と経過について」森本 壮（大阪大）
 - 「急性内斜視について（仮）」菅澤 淳（大阪医大）
 - 「視神経疾患におけるOCT Angiography」東山智明（滋賀医大）
 - 「視神経乳頭腫脹を来す稀な疾患たち」井上結香子（神戸大）
 - 特別講演Ⅱ
 - 「脳腫瘍と中枢性眼球運動障害を中心とした視機能障害との関連」隈部俊宏（北里大）
- 会費** セミナー、宿泊、懇親会費：15,000円・セミナーのみ：5,000円
※ローテーター医師・学生の場合 宿泊、懇親会費：10,000円 セミナーのみ：無料
- 事務局** 兵庫医科大学眼科学教室 連絡事務局 担当：木村 亜紀子
〒663-8501 兵庫県西宮市武庫川町1-1
Tel.0798-45-6462, Fax.0798-45-6464
- 共催** 近畿神経眼科セミナー 千寿製薬株式会社

第33回日本眼循環学会総会

- 日時** 2016年7月22日（金）～23日（土）
- 会場** アクロス福岡（〒810-0001 福岡市中央区天神1-1-1 Tel.092-725-9111）

学会・研究会 ご案内

会長 坂本泰二（鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 先進治療科学専攻感覚器病学講座眼科学研究分野）
主催 鹿児島大学医学部眼科学教室

プログラム（予定）
 ○招待講演
 座長：坂本泰二（鹿児島大）
 演者：Srinivas R. Sadda（Doheny Eye Institute, USA）
 ○シンポジウム 1 「網膜と視神経の循環アップデート」
 オーガナイザー 飯島裕幸（山梨大）、中澤 徹（東北大）
 「Doppler OCT angiography（仮）」三浦雅博（東京医大・茨城）
 「SSADA OCT angiography とドップラー OCT 網膜血流評価」長岡泰司（旭川医大）
 「Enface OCT でみる網脈絡膜血管異常」五味 文（住友病院）
 「視神経乳頭の緑内障構造変化と乳頭血流」面高宗子（東北大）
 「乳頭血流と網膜層構造との関連および緑内障点眼前後での変化（仮）」安樂礼子（東邦大・大橋）
 「緑内障治療薬の血管平滑筋に対する薬理作用」吉富健志（秋田大）
 ○シンポジウム 2 「ブラックボックス脈絡膜を科学する」
 オーガナイザー 飯田知弘（女子医大）、三田村佳典（徳島大）
 「による脈絡膜構造解析 2 階調化」園田祥三（鹿児島大）
 「正常眼の日内変動と小児の脈絡膜 OCT」木下貴正（市立札幌病院）
 「OCT angiography」丸子一朗（女子医大）
 「広角 ICG 蛍光眼底造影」森山無価（東京医歯大）
 「LSFG（仮）」齋藤理幸（北海道大）

松山賞受賞講演，一般演題（口演），学術展示，共催セミナー，器械展示，書籍展示

会費

参加区分	会費（当日）
会員	¥13,000
非会員、企業	¥15,000
コ・メディカル、研修医、その他	¥5,000
コ・メディカルのための教育セミナーのみ参加	¥2,000
学部学生	無料
懇親会	¥ 3,000

懇親会のご案内

博多湾レストランシップ MARIERA（マリエラ）でのディナークルージング懇親会
 ※詳細は、学会ホームページ（<http://convention.jtbcom.co.jp/33jsoc/>）の「参加登録ページ」にて。

- ・日時：7月22日（金）18：00～
- ・懇親会参加費：3,000円
- ・申込方法：郵便振替票にて参加登録とともに申込み。定員に達し次第，受付を締切。

事務局

株式会社 JTB コミュニケーションデザイン コンベンション 2 局内
 （旧社名 株式会社 JTB コミュニケーションズ）
 〒530-0001 大阪市北区梅田 3-3-10 梅田ダイビル 4F
 Tel. 06-6348-1391 Fax. 06-6456-4105 E-mail：33jsoc@jtbcom.co.jp
 営業時間：9：30～17：30（土・日・祝祭日休み）

第 17 回日本ロービジョン学会学術総会

- 日時** 2016 年 8 月 26 日（金）～28 日（日）
- 会場** 朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター（〒950-0078 新潟市中央区万代島 6-1 Tel.025-246-8400）
- テーマ** 「目指せ！ QOVL サポーター～Best Quality of Visual Life～」
- 名誉会長** 福地健郎（新潟大学眼科）
- 会長** 石井雅子（新潟医療福祉大学視機能科学科）
- 事務局長** 阿部春樹（新潟医療福祉大学視機能科学科）
- プログラム** 特別講演 「視覚障害とロービジョンケアの近未来」 高野 繁（日本眼科医会会長）
 教育講演Ⅰ 「ロービジョン関係者が学ぶべき障害者差別解消法の意義」 竹下義樹（日本盲人会連合会長）
 教育講演Ⅱ 「見えないものが見える—シャルル・ボネ症候群を含めて」 若倉雅登（井上眼科病院）
 シンポジウム 「発達障害の子供の見え方を理解する」 オーガナイザー：松久充子（さくら眼科）
 市民公開講座 講演 1 「緑内障から生涯の QOL を守る」 福地健郎（新潟大学）
 講演 2 「網膜を守る，見えるを守る—神経保護から再生医療，その先へ」 山本修一（千葉大学）
 ワークショップ 「ロービジョン外来を作ろう！」 「簡単な視覚補助具の使い方」
 その他：一般演題発表（口演・ポスター）・共催セミナー・機器展示など

事前参加登録 2016 年 2 月 18 日（木）～6 月 30 日（木）

会費

	事前登録	当日登録
会 員	¥6,000	¥8,000
非会員	¥8,000	¥10,000
学 生	¥1,000	¥2,000

※登録方法など詳細は学術総会ホームページ <http://admedic.jp/17jslrr/> にて。

運営事務局 (株)アド・メディック

〒950-0078 新潟市中央区万代島 5-1 万代島ビル 13F

Tel. 025-245-4087 Fax.025-247-8101 E-mail: jslrr17@admedic.jp

第 52 回日本眼光学学会総会

- 日時** 2016 年 9 月 3 日（土）～4 日（日）
- 会場** ソラシティカンファランスセンター（〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 4-6）
- 会長** 小林克彦（帝京大）
- プログラム（予定）**
- 特別講演「眼光学系評価の現状と将来（散乱計測等）（仮）」
 座長：小林克彦（帝京大）
 演者：大沼一彦（千葉大）
 - 教育講演「眼光学チュートリアルセミナーより」
 座長：小林 克彦（帝京大）
 「視力，コントラスト感度をよりよく理解するために（仮）」
 演者：不二門尚（大阪大）
 「加齢水晶体眼の視機能（仮）」
 演者：佐々木洋（金沢医大）
 - シンポジウム 1 「波面センサーの最新情報と今後の展開」
 オーガナイザー：三橋俊文（東工大），大鹿 哲郎（筑波大）
 「波面センシングテクノロジーの昨今の動向（仮）」 三橋俊文（東工大）

学会・研究会 ご案内

「波面センサーと眼の色収差：正常眼と眼内レンズ眼の光学的構造（仮）」中島 将（株式会社 トプコン）

「波面収差と読書視力：実生活における視機能と波面収差の関連（仮）」塩入 諭（東北大）

○シンポジウム 2 「OCT 旬な話題」

オーガナイザー：三浦雅博（東京医大・茨城）

「前眼部偏光感受型 OCT」山成正宏（株式会社 トーメーコーポレーション）

「偏光感受型 OCT による黄斑疾患の観察」三浦雅博（東京医大・茨城）

「OCT による眼底血管 3 次元画像」巻田修一（筑波大）

「Doppler OCT による網膜血流計測」長岡泰司（旭川医大）

○シンポジウム 3 「屈折矯正最前線」

オーガナイザー：魚里 博（大阪人間科学大）

「イントロダクション」魚里 博（大阪人間科学大）

「屈折検査の最新動向」川守田拓志（北里大）

「眼鏡レンズ矯正の最新動向（仮）」祁 華（HOYA ビジョンケアカンパニー）

「コンタクトレンズ矯正の最新動向」梶田雅義（梶田眼科）

「屈折矯正手術の最新動向（角膜、IOL、ICL、老視矯正を含む）」根岸一乃（慶應大）

一般講演

学術奨励賞・論文賞受賞講演、

各種共催セミナー（モーニング、ランチョン、イブニング）

器械展示、書籍展示

事前参加登録 会費

2016 年 7 月 7 日（木） 当日払込分まで有効

区分	事前登録	当日登録
会 員	¥12,000	¥15,000
非会員・企業	¥14,000	¥18,000
研修医※ ^{1,2} /大学院生※ ² /コ・メディカルスタッフ※ ²	¥5,000	¥8,000
学生（視能訓練学校生、医学生、留学生）※ ³ ※共催セミナーへの参加を除く	—	¥3,000

※1：研修医は、新臨床研修制度 4 年目（後期研修 2 年目）までとする。

※2：研修医、大学院生、コ・メディカルスタッフの方は、主任教授もしくは所属長の証明が必要。専用郵便払込用紙の所定欄に記入するか、学会ホームページより登録区分証明書をダウンロードし、必要事項を記入のうえ、演題・登録係へ FAX にて送付のこと（FAX 送付先：06-6456-4105）。

※3：学生（大学院生は除く）の方は、当日登録のみでの登録（共催セミナーを除く）が可能。

学生証コピーまたは指導者（もしくは所属長）の証明が必要。

学生証および登録区分証明書を必ず参加登録受付に持参のこと。

運営事務局

株式会社 JTB コミュニケーションデザイン コンベンション 2 局

（旧社名：株式会社 JTB コミュニケーションズ）

〒105-8335 東京都港区芝 3-23-1 セレスティン芝三井ビルディング 13 階

TEL. 03-5657-0610 FAX. 050-3730-3977（グリーン FAX） E-mail：52jsou@jtbcom.co.jp

学会 HP：http://convention.jtbcom.co.jp/52jsou/index.html

第 17 回国際ベーチェット病会議（17th International Conference on Behçet's Disease）

日時

2016 年 9 月 15 日（木）～17 日（土）

開催地

イタリア・マテラ

会場

Casa di Spiritualità Sant' Anna

詳細は学会ホームページ「General information」をご参照下さい。

登録・会費 詳細は学会ホームページ「Registration」を参照。

学会ホームページ <http://www.allmeetingsmaterait/behcets/>

理事長 北海道大学眼科名誉教授 大野重昭

大会長 Professor Ignazio Olivieri

国内連絡先 〒 002-8072 札幌市北区あいの里 2 条 5 丁目

北海道医療大学個体差医療科学センター眼科学系教授 北市伸義

Tel. 011-778-7575 (代表), Fax. 011-770-5034

E-mail : nobukita@hoku-iryo-u.ac.jp

大会本部 Organization's secretariat : via Passarelli 137/bis- 75100 Matera

E-mail : segreteria@allmeetingsmaterait

第 9 回国際ベーチェット病患者会議 (9th International Conference of Behçet's Disease Patients)

日時 2016 年 9 月 17 日 (土)

開催地 イタリア・マテラ

会場 Hotel Palace of Matera

その他詳細は決まり次第ホームページで公開予定。

ホームページ <http://www.allmeetingsmaterait/behcets/patients-conference/>

第 27 回日本緑内障学会

日時 2016 年 9 月 17 日 (土)~19 日 (月・祝)

会場 パシフィコ横浜 (〒 220-0012 横浜市西区みなとみらい 1-1-1 Tel. 045-221-2155)

会長 庄司信行 (北里大学医療衛生学部)

プログラム (予定)

須田記念講演

山本哲也 (岐阜大学医学部眼科学教室)

特別講演

新家 眞 (公立学校共済組合関東中央病院)

招待講演

北岡明佳 (立命館大学文学部人文学科心理学専攻)

Japan-Asia Symposium

シンポジウム

「緑内障基礎研究の叡智」

「眼血流の叡智」

「緑内障手術の理論と基礎」

「叡智！軸索障害の機序と病理」

「叡智！視野の深層を探索する」

「緑内障基礎研究の実践」

「眼血流の実践」

「緑内障手術の実践」

「実践！手術のタイミングと目標眼圧」

「実践、視野を見極める」

「視神経乳頭診断のすべて」

「眼血流の開拓」

学会・研究会 ご案内

「神経保護・再生の未来」

「新しい緑内障手術の評価と近未来の開拓」

「開拓！眼圧下降薬物療法の将来」

「開拓！より明確な視野を追及する」

「緑内障画像診断の未来」

データ解析委員会特別セッション

市民公開講座

事前参加登録 2016年4月5日（火）～7月27日（水）

会費

区分	事前登録	当日登録
医師，教育研究機関研究員（会員）	15,000 円	18,000 円
医師，教育研究機関研究員（非会員）	18,000 円	22,000 円
企業職員	18,000 円	22,000 円
メディカルスタッフ（会員）	6,000 円	8,000 円
メディカルスタッフ（非会員）	8,000 円	10,000 円
研修医（新臨床研修医制度3年目〔後期研修1年目〕まで）	8,000 円	10,000 円

事務局

株式会社コングレ内

Tel. 03-5216-5318, Fax. 03-5216-5552, E-mail : jgs2016@congre.co.jp

学会 HP

<http://www.congre.co.jp/jgs2016/>

専門医認定の

単位数（予定）

日本眼科学会専門医制度単位
9月17日（土）3単位，9月18日（日）3単位，9月19日（月・祝）2単位

第64回日本臨床視覚電気生理学会・第12回JRPS網脈絡膜変性フォーラム

日時

第64回日本臨床視覚電気生理学会 2016年9月30日（金）～10月1日（土）

第12回JRPS網脈絡膜変性フォーラム 2016年10月2日（日）

会場

第64回日本臨床視覚電気生理学会

伊勢志摩ロイヤルホテル（〒517-0295 志摩市磯部町の矢笠取 939-6 Tel. 0599-55-2111）

第12回JRPS網脈絡膜変性フォーラム

伊勢市観光文化会館（〒516-0037 伊勢市岩渕 1-13-15 Tel. 0596-28-5105）

会長

近藤峰生（三重大）

プログラム （予定）

○特別講演「時限走査記録法による ERG スペクトル反応研究の軌跡」

座長：近藤峰生（三重大）

演者：宇治幸隆（三重大名誉教授，小山田記念温泉病院）

○シンポジウム1「診断に苦慮した症例・珍しい症例」

オーガナイザー：林 孝彰（慈恵医大），町田繁樹（獨協医大・越谷）

○シンポジウム2「視覚電気生理の最先端と眼科診療の展望」

オーガナイザー：直井信久（宮崎大），中村 誠（神戸大）

「再生治療の実験に用いる Micro ERG」万代道子（理化学研究所）

「JAPAN 遺伝子解明プロジェクト（仮）」角田和繁（東京医療センター）

「日本発人工視覚の現状」不二門尚（大阪大）

「全身麻酔下の小児から精密 ERG 解析で得られた所見（仮）」片桐 聡（慈恵医大）

モーニングクルーズ，ランチョンクルーズ，アフタヌーンクルーズ，フェアウェルクルーズ

一般講演（口演），学術展示，器械展示，書籍展示

演題募集期間 5月10日(火)～6月28日(火) 14:00
(予定) 演題はオンラインにて投稿。

※詳細は本学会ホームページ (<http://convention.jtbcom.co.jp/64jscev/>) の「演題登録ページ」にて。

事前参加登録 2016年4月5日(火)～7月27日(水)

会費

参加区分	事前登録	当日登録
会 員	10,000 円	12,000 円
非会員、企業	13,000 円	15,000 円
コ・メディカル、大学院生、研修医、留学生	3,000 円	4,000 円
懇親会	3,000 円	

郵便払込取扱票は、「日本の眼科」2016年5月号(5/20発行)に綴込みの払込取扱票を利用。

※詳細は、学会ホームページ (<http://convention.jtbcom.co.jp/64jscev/>) の「参加登録ページ」にて。

懇親会

日時：9月30日(金) 18:00～

会場：伊勢志摩ロイヤルホテル 2階 グランドホール

懇親会参加費：3,000 円

申込方法：郵便振替票にて参加登録とともに申込。

※定員に達し次第締切。

※詳細は、学会ホームページ (<http://convention.jtbcom.co.jp/64jscev/>) の「参加登録ページ」にて。

運営事務局

株式会社JTB コミュニケーションデザイン コンベンション2局内

(旧社名：株式会社JTB コミュニケーションズ)

〒530-0001 大阪市北区梅田3-3-10 梅田ダイビル4F

Tel. 06-6348-1391 Fax. 06-6456-4105 E-mail: 64jscev@jtbcom.co.jp

営業時間：9:30～17:30 (土・日・祝祭日休み)

The 20th IRSJ (2016)・第16回眼科臨床機器研究会ジョイントセミナー

日時 2016年10月22日(土) 13:00～18:30

会場 横浜シンポジア(〒231-0023 横浜市中区山下町2番地 産業貿易センタービル9F Tel. 045-671-7151)

プログラム The 20th IRSJ (2016) 13:00～15:00

主催：神谷 和孝(北里大)

オーガナイザー：川守田拓志(北里大)

メインテーマ：「Best Refractive Correction～あなたはどの屈折矯正法を選びますか?～」

第16回眼科臨床機器研究会(日本眼科学会専門医認定事業申請中) 15:30～18:30

主催：庄司信行(北里大)

○講演Ⅰ「新しい手術用糸」モデレーター：後関利明(北里大)

○講演Ⅱ「前眼部OCT」モデレーター：飯田嘉彦(北里大)

○講演Ⅲ「OCT angiography」モデレーター：柳田智彦(北里大)

連絡先

スタッフルームタケムラ有限会社内 IRSJ・眼科臨床機器研究会ジョイントセミナー事務局

〒169-0075 東京都新宿区高田馬場2-4-7

Tel. 03-5287-3801, Fax. 03-5287-3802 E-mail symposia@med.kitasato-u.ac.jp

IRJSJ <http://www.irsj.jp/>

眼科臨床機器研究会 <http://www.soci.jp/>

第 55 回日本網膜硝子体学会総会

- 日時** 2016 年 12 月 2 日（金）～4 日（日）
- 会場** ベルサール渋谷ガーデン（〒150-0036 東京都渋谷区南平台町 16-17 住友不動産渋谷ガーデンタワー
Tel. 03-5428-5581）
- 会長** 平形明人（杏林大）
- プログラム（予定）**
- 招待講演「Complications of Vitrectomy for Retinal Detachment」
演者：Stanley Chang（Columbia Univ.）
 - シンポジウム 1「疾患登録事業の夜明け（仮）」
 - シンポジウム 2「Surgical Treatment for Severe Vitreoretinal Diseases」
オーガナイザー：Stanley Chang（Columbia Univ.）、井上 真（杏林大）
「Advances in Vitreoretinal Surgery for Wnt-Associated Vitreoretinopathies」Yoshihiro Yonekawa
（Massachusetts Eye and Ear Infirmary/Boston Children's Hospital）
「Retinopathy of prematurity：ROP」寺崎浩子（名大）
「High myopia（仮）」生野恭司（いくの眼科）
「Central retinal artery occlusion：CRAO」門之園一明（横浜市大）
 - シンポジウム 3「Fundus Imaging in Diagnosis and Treatment」
オーガナイザー：Glenn J. Jaffe（Duke Univ.）、岡田アナベルあやめ（杏林大）
「Diabetic retinal diseases and OCT angiography」村田敏規（信州大）
「AMD（仮）」飯田知弘（女子医大）
「Pathologic Myopia（仮）」大野京子（東医歯大）
「Uveitis and other inflammatory disorder」Glenn J. Jaffe（Duke Univ.）
 - 教育セミナー 1「裂孔原性網膜剥離手術の基本」
オーガナイザー：池田恒彦（大阪医大）、日下俊次（近畿大・堺）
「術前検査の基本」廣田和成（杏林大）
「若年者の強膜バックリング手術」池田恒彦（大阪医大）
「Primary vitrectomy」厚東隆志（杏林大）
「内視鏡手術」喜多美穂里（京都医療センター）
「難治性網膜剥離に対する強膜バックリング手術」田中住美（竹内眼科クリニック）
「再手術戦略」石田政弘（帝京大・溝口）
 - 教育セミナー 2「網膜硝子体疾患の検査法」
オーガナイザー：石田 晋（北海道大）、近藤峰生（三重大）
「眼底写真・眼底自発蛍光」古泉英貴（女子医大）
「FA・IA（仮）」森隆三郎（日本大）
「ERG」町田繁樹（獨協医大・越谷）
「OCT（仮）」伊東裕二（杏林大）
「OCTA（OCT アンジオグラフィー）（仮）」吉田宗徳（名市大）
- 演題募集期間（予定）** 2016 年 6 月 9 日（木）～7 月 27 日（水）
※詳細は本学会ホームページ（<http://convention.jtbcom.co.jp/55moumaku/>）の「演題募集」にて。
- 事前参加登録（予定）** 2016 年 6 月 9 日（木）～10 月 7 日（金）消印有効
払込取扱票は、「日本の眼科」6 号に綴込み予定。
※詳細は本学会ホームページ（<http://convention.jtbcom.co.jp/55moumaku/>）の「参加登録ページ」にて。
- 問合先** 第 55 回日本網膜硝子体学会総会 運営事務局
株式会社 JTB コミュニケーションデザイン コンベンション 2 局内
（旧社名 株式会社 JTB コミュニケーションズ）
TEL：06-6348-1391 FAX：06-6456-4105 E-mail：55moumaku@jtbcom.co.jp
HP：http://convention.jtbcom.co.jp/55moumaku/

第 16 回近畿弱視斜視アフタヌーンセミナー

- テーマ** 弱視・斜視の基礎と最新情報シリーズ
その 1:「斜視の臨床と最新情報」(日眼生涯教育事業 申請中)
- 日時** 2017 年 2 月 25 日(土) 14:45~18:15
- 会場** 大阪リバーサイドホテル (JR 大阪環状線 桜ノ宮駅 西出口 徒歩 2 分)
- プログラム** 「上下斜視の臨床と最新情報」木村亜紀子(兵庫医大)
「外斜視の臨床と最新情報」菅澤 淳(大阪医大)
「DVD の臨床と最新情報」野村耕治(兵庫県立こども病院)
「内斜視の臨床と最新情報」不二門尚(大阪大)
ワークショップ「レチノスコピー」指導:湖崎 克, 名誉会員+全メンバー
- 会費** 医師:3,000 円 非医師:1,000 円(いずれも当日登録)
- 主催** 近畿弱視斜視研究会(不二門尚, 初川嘉一, 木村亜紀子, 三村 治, 三宅三平, 森本 壮, 村木早苗, 西田保裕, 野村耕治, 近江源次郎, 佐々本研二, 白井久美, 菅澤 淳, 杉山能子, 山縣祥隆, 横山 連, 内海 隆)(以上 17 名・ABC 順), 参天製薬株式会社
- 事務局** 内海 隆(医療法人 内海眼科医院 Tel. 072-626-1223)